

令和4年度取組状況

ものづくり工学科 電子情報工学コース

准教授 (氏名)田中 覚

取組状況	
教育	<p>1. ものづくり実験実習の実験テーマを設計を行い、担当を行った。 情報システム工学コースの入門として、インターネットの仕組み、Linux入門、そしてシステム構築の基礎としてWebサーバとコンテンツ作成までをパッケージとし、実習を通じて仕組みを理解できるようテーマを構築して実践した。</p> <p>2. 離散数学I・II、専攻科科目「言語処理とオートマトン」の講義を開講、教材作成 前年度に引き続き、Google Driveによる資料公開とTeamsによる遠隔配信を併用して授業展開を行った。</p>
研究	<p>1. 論文 ・竹下虎太郎, 福永修一, 田中覚, 黄緒平. “プライバシー保護機能をもつベータダイバージェンスを用いたロバスト線形回帰”, 電子情報通信学会論文誌A, J105-A, p.68-80, 2022年6月.</p> <p>2. 研究発表 ・田中覚, 中村憲. “数論電卓NZMATHの現状と展望”, 日本応用数学会 2022年度 年会 数論アルゴリズムとその応用研究部会オーガナイズドセッション, 北海道大学, 2022年9月10日 ・田中覚. “数論システムNZMATH:Pythonで書く数論計算”, 電子情報通信学会信越支部講演会, 信州大学, 2022年11月24日</p> <p>3. 特記事項 東京工科大学コンピュータサイエンス学部との情報セキュリティ、暗号技術に関連した共同研究に関して意見交換を行い、科研費基盤研究Cへの申請を実施した。</p>
社会貢献	<p>1. 日本応用数学会「数論アルゴリズムとその応用」研究部会 (JANT) 幹事 2. 日本応用数学会 JSIAM Letters 編集委員</p>